



特定非営利活動団体ジャパン・リターン・プログラム(JRP)企画主催

2005 政策専門家インターンシッププログラム(案)

韓国・中国・アジア・オセアニア友好文化交流

1. 目的

「日本語を学ぶ、日本と各国の架け橋となる高度人材の育成とネットワークの構築」を標榜する特定非営利活動団体ジャパン・リターン・プログラムでは、将来の二国間の架け橋となりうる、日本の大学及び大学院に在籍する留学生を対象に国会議員事務所での政策専門家インターンシップ研修を企画・実施する。

初年度である本年は在日中華人民共和国出身留学生、大韓民国出身留学生、他アジア地域(中央アジア含む)・オセアニア出身留学生を対象とする。本研修に招待された学生が、日本の政策過程を体験し、かつビジネス日本語・実務運用能力を向上させることで、より多くの親日派専門的・高度人材輩出の一助となるものと信ずる。多くの志ある学生の応募を期待する。

後援：中華人民共和国駐日本国大使館

(申請中) 駐日大韓民国大使館、中央アジア、オセアニア諸国大使館

助成：申請予定

協賛：依頼予定

協力：JRP サポート国会議員の会 在京各大学機関

単位認定予定大学：青山学院大学(国際政治経済学部)、早稲田大学大学院(アジア太平洋研究科)他

2. 研修内容： 総計 130 時間

1) 国会議員事務所インターンシップ研修 [事務所の都合で日程調整]

[議員会館事務所]: 9 日間(63 時間) 計 88 時間

事務所での日々の業務を通じて政策スタッフの補佐

[地元事務所]: 3 泊 4 日(25 時間)

日常的な活動に同行しての研修

地元事務所インターンシップ研修がない場合は、東京にて別途研修を用意

2) 国会見学 計 7 時間

[院内ツアー] 衆参両議院の院内施設と各院の歴史について研修 (3 時間)

[本会議傍聴] 衆参両議院本会議傍聴 (2 時間)

[憲政記念会館訪問] 日本の立憲制度について学習 (2 時間)

3) 国会議員レクチャー&ディスカッション 計 7 時間

高村正彦 JRP サポート国会議員の会会長とのディスカッション、国会議員(参議院議員浅尾慶一郎氏ほか)数名によるレクチャー

4) ビジネス日本語・ビジネスマナー研修 [日程は随時調整] 計 20 時間

[DNEP 研修] 社会で活躍するための日本語能力・日本文化・マナー研修

5) 「国際政策過程比較フォーラム」[仮題] 3時間

参加者が研修の成果として政策過程比較研究を発表しあい、提言を作成

6) 開講式 / 修了式 計5時間

開講式兼オリエンテーション(議員事務所での心得1時間)

修了式

3. 実施場所 : 衆参議員会館 / 各議員地元事務所 / JRP 事務局 他

4. 研修者数 : 当該対象国留学生 合計3~5名(予定)

協力事務所数、助成金の規模により変更される事があります。

5. 募集対象 : 日本の大学・大学院に在学する当該対象国留学生で、日本の政策過程に興味関心を持つ者

6. 応募資格 :

日本 東京 の大学及び大学院に在籍する当該対象国留学生(申請時において30歳以下)で、将来日本との架け橋として各専門分野で活躍するため、ビジネス日本語 / ビジネスマナーの修得が必要とされている者。

日本語能力試験2級程度以上の日本語能力を有する者。

全研修に参加できる者。(JRPに説明・了解なく、参加中止あるいはレッスンを欠席した者は規定レッスン講料実費が請求されるものとする)

規定の研修日誌(12日程度:議員事務所勤務+地元勤務)終了後に1,600字以内の研修報告書が日本語・自筆で提出できる者。(課題:「日本の政策過程を垣間見て(仮題)」)

将来にわたってJRPのネットワークの一員・本研修参加者として本活動に貢献できる者。

7. 応募方法 :

応募申込

応募希望者は2005年7月25日(月)までに応募書類 ~ を、2005年8月19日(金)までに応募書類 ~ を、ジャパン・リターン・プログラム事務局に郵送すること。

試験概要

面接: 所要時間: 15分程度 / 面接官: JRP 専務理事 池崎美代子他

OPI テスト: 所要時間: 20~30分 / 試験官: ACTFL OPI 試験官

筆記試験: 30分程度

応募書類提出

応募書類は以下のとおり。

提出期限 2005年7月25日のもの。

参加申込書（添付申込書に、縦 4 cm 横 3 cm の上半身正面の写真 1 枚と日常生活のスナップ写真 2 種類を添付すること）

自己紹介文（400 字詰原稿用紙 2 枚程度・自筆・ペン清書）を提出。

成績証明書（成績証明書が発行されていない、在籍初年度の応募者については免除）

提出期限 2005 年 8 月 19 日のもの。

「将来の日・当該対象国関係 - 日本の政治・政治家への提言」というテーマで、日本語で A4 用紙 [縦 40 行×横 40 字] 3 枚前後（ハードコピー+フロッピーあるいは CDR）提出。（文言の引用など、参考にした記事・文献がある場合は出典を明記すること。無断引用の場合は招聘を取り消します）担当教官・できれば在籍学部長の推薦状。（推薦理由が必要）

8. 必要経費の負担：

JRP 負担：本研修費用（講料、教材費、企画運営事務局費用）

地元研修にかかる往復交通費＜東京 地元・1 回分＞

自己負担：・受験費用 ￥15,000（申込時に振り込み明細（コピーも可）を添付の事。納入された費用は一切返却いたしません。）

・インターン保険(当インターンシップ参加決定者は各大学の定めるインターンシップ保険に加入の上参加のこと)

議員事務所負担：以下は、事務所から支給される予定です。

交通費（@ ￥1,000 / 日まで 実費）×研修日数

昼食代（￥500 円程度）×研修日数

地元滞在中のホームステイ（朝食・夜食含む）

9. 選考日程 / 招聘決定予定日時

2005 年 7 月 25 日（月） 応募書類 ~ 提出期限

2005 年 8 月 9 日（火）~11 日（木） 面接・アセスメントテスト（OPI/筆記）

2005 年 8 月 19 日（金） 応募書類 ~ 提出期限

2005 年 8 月 25 日（木） 最終審査結果発表

2005 年 9 月 1 日（木） 開講式

10. 主催者及び連絡先：



特定非営利活動法人ジャパン・リターン・プログラム(JRP)

〒107-0052 東京都港区赤坂 2-19-8 赤坂 2 丁目アネックス 4 階

Tel 03-3589-3587

Fax 03-3589-3573



E-mail : jrp@bna.co.jp

<http://www.bna.co.jp/jrp/>